

● テーマ： 多様化する糖尿病への医療の個別化を目指して
これからの療養指導に求められるもの

How should we individualize medical care of diabetes on the basis of diversity?

日時	2021年5月21日（金）		時間	14:20~17:20（180分間）	
会場	開催会場 https://site.convention.co.jp/64jds/program/ からご参加願います。				
座長	宇都宮 一典	日本糖尿病療養指導士認定機構 理事長	（東京慈恵会医科大学総合健診・予防医療センター）		
	正木 治恵	日本糖尿病療養指導士認定機構 常務理事	（千葉大学大学院看護学研究科）		

	演者氏名	発表+質疑	所属機関名	演題名
演者	1 宇都宮 一典	25分	東京慈恵会医科大学総合健診・予防医療センター	医師 糖尿病の多様性と医療の個別化の必要性
	2 油野 友二	25分	北陸大学医療保健学部	臨検 臨床検査値からみる糖尿病の多様性とその評価
	3 幣 憲一郎	25分	京都大学医学部附属病院	栄養 食事療法からみた個別化の在り方と課題
	4 野村 卓生	25分	関西福祉大学保健医学部リハビリテーション学科	理学 運動療法からみた個別化の在り方と課題
	5 小林 庸子	25分	杏林大学医学部付属病院薬剤部	薬学 薬学療法からみた個別化の在り方と課題
	6 金子 貴美江	25分	小川赤十字病院	看護 療養支援からみた個別化の在り方と課題
		<総合討論>	30分	